

水際線まちづくりの目指す姿

多くの人や企業を惹きつける都心臨海部に発展させていくために、水際線のまちづくりで目指す姿を「世界に誇れる水際線」とします。「出かけたくなる」、「横浜のファンになる」、「世界が注目する」という3つのまちの姿の達成により実現していきます。
【目標年度：2029年度】

「世界に誇れる水際線」

出かけたくなる

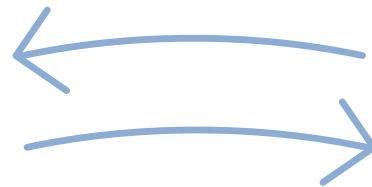
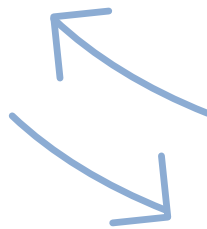
TRIGGER



- ・水際線の魅力向上を行政が先導的に推進し、出かけたくなる環境づくりを進めていきます。
- ・訪れた人々が横浜でしかできない体験を楽しみ、誰かに伝えたいような水際線にしていきます。



Photo: (一社) 横浜みなとみらい21



横浜のファンになる

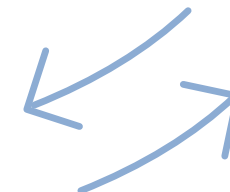
ORIGINALITY & HOSPITALITY



- ・独自の魅力を更に磨き、来街者にまた訪れたいと感じてもらえるホスピタリティあふれる水際線にしていきます。
- ・横浜に住みたい、横浜で働きたい・学びたいという人々を増やしていきます。



©CENTRAL MUSIC & ENTERTAINMENT FESTIVAL 2025



世界が注目する

BRANDING



- ・一目見て「YOKOHAMA」と分かる圧倒的な水際線の景観をブランディングし、発信していきます。
- ・世界を魅了し、市民や企業が誇れる水際線にしていきます。



Photo: (一社) 横浜みなとみらい21